



こんにちは

村田 けい子 です

みなさんのご意見・ご要望をお寄せ下さい。フェイスブックやっています。

移動事務所 090-9144-8534

発行/日本共産党立科町議会議員 村田桂子 立科町塩沢1483 ☎0267(56)2868

2021.14

No301

ワクチンの集団接種予約が始まります！

80歳以上の方の個別接種はすでに実施中！（5月10日～）バスが出ます。

5月23日から 予約の封筒が届いた方は 町コールセンター 0570-055-895 5月10日より開設。
佐久プラザ21ホテル・・・原則日曜日のみ、一万里温泉ホテル・・・日曜日＋ 5月25日（火）、6月2日（水）、
6月10日（木）、6月15日（火）、6月23日（水）、
7月以降は 7.1（木）、7.6（火）、7.14（水）、7.22（木）、7.27（火）



* 接種時間は予約の時に確認の事。予約専用サイト（24時間受付可能）

町公式ホームページ より

体調不良等での当日キャンセルの連絡先 0267-88-7466（佐久コールセンター）

* バスは役場から一日2便予定。ホームページなどに掲載。

（決まったらニュースでお知らせします。）

* 5月下旬より 65～79歳の方に、年齢階層ごと順次「接種予約受付開始のお知らせを送付」

* 7月下旬に高齢者（65歳以上）接種終了見込み。

* 65歳未満の方の接種については現時点で未定。

一部医療機関に予約が殺到して、通常業務に支障をきたしているところがあると
の報告を受けました。全員にいきわたるだけのワクチン量が確保されているので、
「焦らなくても大丈夫」ということです。集団接種はまだ、大幅なゆとりがあるとの事
です。 詳しい問い合わせは役場町民課福祉係（88）8405



6年間で300号！ 毎週発行『けい子ニュース』

「300号おめでとう！」と朝、読者から電話がかかってきました。

「いつも楽しみに見えています」と言ってくださり、本当にうれしかったです。

いつもニュースを木曜日に作ります。議会で報告されたことを中心に、住民の声、開催されるイベントのご紹介など、町の暮らしにかかわること全般を広くお知らせしています。作成する時間が取れなくて、真夜中に完了することもあります。

この町で暮らす皆さんが「今日は楽しかった」と感じてもらえることがたくさんあったらいいなと思います。

お困りのことがありましたら、いつでもご相談ください。お役に立てれば嬉しいです。



「菜ないろ畑」の生産者に登録！

テーブルブーケ
（キランソウ、ツルキキョウの葉、ニラ科の花）

田の水が入り、田畑にトラクターが忙しく行き交う季節となりました。我が家の花々も色づき、起きたら、まず畑を一回りが日課です。我が家の紅白のつつじもほころび始め、いよいよ紅白の競い咲も始まります。

私が良く足を運ぶ菜ないろ畑。ご近所さんが店長さんのこともあり、私も協力したいと生産者に登録。さっそくカモミールやセンダイハギの苗、ドライフラワーなど出品しました。上の写真は、小さいお花ばかりを集めたミニブーケ。一日に1つ位しか作れませんが、そのまま飾れるよう、おしゃれに仕立てました。お店に行くのが楽しみです。

今週のパチリ

子育て家庭に商品券支給 こども1人当たり1万円分が郵送 で。

(以前にお伝えした現金給付から変更です。)

- ・令和3年5月1日現在立科町在住、
 - ・平成15年4月2日から令和3年5月1日まで生まれた子、および、10月31日までに生まれた子が対象
 - ・子ども一人あたり500円×20枚の商品券 たてしな応援商品券と同様。
 - ・実施期間令和3年6月20日から令和3年10月31日まで。
 - ・予算 1万円×853人
- +郵送料・印刷代、手数料など 937.2万円

新たに降雪機整備などで補正に。 2億2100万円強。6月補正予定。

今年度予算で整備予定のペアリフトの整備に加え(当初予算で措置済)、今度は降雪機整備が6月議会で提案予定。

◇ 降雪機整備 高温でも雪が作れる最新型機器を導入予定。 221,566千円

*しらかば高原国際スキー場
ファンタイプ降雪機 9台
貯水池改修

*しらかば2in1sスキー場
ファンタイプ降雪機 5台
スティックタイプ降雪機 33台
(高温時でも雪を作れる)

◇ICゲートシステム導入 47,087千円

スノーテック檜山は降雪マシンのメーカーであり、これまでも導入やメンテナンスで町のスキー場とかかわってきました。指定管理者となった現在、自社のスノーマシン受注で入札参加ができるのでしょうか。町長や議員などは、町の請負や受注はできないとされています。

5.16(日)14:00~オンライン 北陸信越ブロック演説会

田村智子副委員長がお話します。
視聴会場：村田宅で/ネットで視聴できます。
参議院補欠選挙の勝利を受けて、衆議院選挙に向けた情勢や展望を語ります。
読者の皆さん、ぜひおいでください。

コロナで苦しむ女性への支援 生理用品の無償配布 100セット

今、コロナ禍で職を失ったりシフトを減らされたりして経済的に困難な家庭が増えています。この度町では、備蓄用の一部を活用して、100セットを経済的に困窮する女性に配布することに。

【場所】公共施設(町役場・公民館・老人福祉センター・学校など)のトイレに案内チラシとカードを置き、次の場所で生理用品を受け取ります。

- ①役場(土日祝日のみ) 午前8:30~5時15分
- ②老人福祉センター 平日のみ
- ③児童館(こども未来館)
- ④小・中学校(保健室) 各10セット配置

*上記の場所で女性職員にカードを見せれば一人原則1セット(昼用+夜用1パックづつ)受け取り。
*申請は不要で、氏名は聞きません。カードを差し出すだけで受け取れます。

*公民館には女性職員がいないため、対応しません。

今信毎などでも「生理の貧困」が話題となっており、先駆的な実施です。職員のアイデアで実現しました。

佐久大学で食糧支援イベント 72人の学生が利用。

4月30日佐久大学で学生への食糧支援イベントが開かれました。朝から大勢の学生が列を作り、次々と品物を袋に入れていたそうです。

お米・缶詰だけでなく、ジャガイモなどの野菜・果物・トレペなどがあり、特に生理用品はなんと8箱もあって「余るのでは」と心配しましたがすべてはけました。

学生のアンケートには、「『看護実習の2週間前からアルバイトはするな』といわれ、そのバイトも減って困っていたので、とても助かりました。」「ぜひまたやってください。ありがとうございました」など多数寄せられたそうです。物品の提供ありがとうございました。



「これもいいですか？」
嬉しそうに手に取る学生

開始前の行列